参考様式第１

承諾書

|  |  |
| --- | --- |
| 道路の敷地の地名地番 |  |
| 別添現況平面図に示す道について、建築基準法第42条第１項第５号の規定による道路の位置の指定を受けることに対して、下記の権利を有する者として、異議なく承諾します。　なお、第三者に下記の権利を移転する場合は、本承諾書の内容を譲受人に対し継承します。申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様 | 申請者住所・氏名 |
| 　 |
| 地番 | 地目 | 種目 | 権利の内容 | 道の基準適合管理者 | 権利を有する者の住所・氏名 | 印 | 承諾の年月日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 転写者住所・氏名 | 　 |

注意

１　法務局備え付けの台帳を転写し、図画余白に転写法務局名、転写年月日及び上記欄に転写者住所・氏名を記載するものとする。

２　種目欄には、土地、住宅、広告塔等の権利の対象となる物件名を記入するとともに、同一物件に２以上の権利が設定されている場合は、権利別に記入する。

３　権利の内容欄は、所有権、永小作権、地上権、賃借権、質権、抵当権、先取特権等の権利の別を記入する。

４　図面の大きさは、日本標準規格Ａ列４又はＡ列３とする。

５　「道の基準適合管理者」とは、建築基準法施行規則第９条に規定する申請に係る道を建築基準法施行令第144条の４第１項及び第２項に規定する基準に適合するように管理する者をいう。当該承諾書に記載の権利者が、同規則の内容について承諾する場合は、当該承諾書（参考様式第１）を用いることとし、道の基準適合管理者の欄に○印を記入する。

６　道の基準適合管理者が当該承諾書の権利者と異なる場合は　参考様式第２を用いることができる。